

へいせい ねんど  
平成25年度

どようび きょうしつ  
土曜日フォローアップ教室だより No.7

へいせい ねん がつ にち  
平成26年1月7日

しじょうなわて しきょういくいんかいせいしやうねんか  
四條畷市教育委員会青少年課

## あけましておめでとうございます

ことし うまだし はつもうで い  
今年(ことし)は午年(うまだし)。初詣(はつもうで)に行(い)って「ウマ(あ)が合う(ども)友(とも)だちとウマイ(もの)い物(た)を食(い)べに行(い)けますように・・・。」  
なにごと ねが  
「何事(なにごと)もウマ(ねが)くいきますように・・・。」と願(ねが)いをして(き)ましたが、みなさん(ねが)はどんな願(ねが)いをして(き)たので(し)ょうか・・・。

はや  
早(はや)いもの(も)でも(も)う3(が)っ(き)学期(き)になりました。今(いま)の学(が)く(ねん)年(が)く(しゅう)で学(き)かん(かん)習(かん)する期(しゅう)間(かん)もあ(と)わ(ず)か10(しゅう)週(かん)間(かん)ほど(ほど)しか残(のこ)って(い)ませ(ん)。だ(か)ら(こ)そ、わ(か)ら(な)い(こ)とを(そ)の(ま)ま(に)し(て)お(く)と次(つぎ)の学(が)く(ねん)年(が)く(しゅう)で学(き)かん(かん)習(かん)が(わ)か(ら)な(く)な(り)、勉(べん)強(きやう)が(き)ら(い)に(な)っ(て)し(ま)う(き)っ(か)け(と)な(る)場(ば)あ(い)も(あ)り(ま)す。  
がっこう だようきょうしつ  
学(が)っ(こう)校(こう)でも(も)土(ど)曜(よう)教(きょう)室(しつ)でも(も)わ(か)ら(な)い(こ)とが(あ)れ(ば)遠(えん)慮(り)な(く)先(せん)生(せい)に(き)いて、少(す)し(も)でも(も)わ(か)る(よ)う(に)し(て)お(き)ま(し)ょう。

とく ねんせい みな そつぎょう む ぎょうじ いそが  
特(とく)に6(ねん)年(せい)生(せい)の(み)な皆(みな)さん(そつ)は卒(そつ)業(ぎょう)に(む)向(む)け(て)い(ろ)い(ろ)な(ぎょう)行(ぎょう)事(じ)で(い)そ(が)忙(いそ)しく(な)る(こ)と(で)し(ょう)が、  
だようきょうしつ さいご さんか ちゅうがっこうせいかつ ひつよう きそてき がくりよく あた くだい  
土(ど)曜(よう)教(きょう)室(しつ)にも(も)最(さい)後(ご)ま(で)参(さん)加(か)し(て)、中(ちゅう)学(がく)校(こう)生(せい)活(かつ)に(ひつ)要(よう)な(き)基(き)礎(そ)的(てき)な(が)学(が)く(り)ょく(りょく)力(りょく)や、与(あ)た(え)ら(れ)た(か)だ(い)課(か)題(だい)  
を(き)ち(ん)と(や)り(と)げ(る)習(しゅう)慣(かん)を(し)っ(か)り(と)身(み)に(つ)け(て)お(き)たい(も)の(で)す(ね)。

### がつ がくしゅう 1月の学 習について・・・

がつ だようきょうしつ ぜんかいじょう にち にち じっし  
1(が)つ月の(だ)よう(き)ょう(し)つ土(ど)曜(よう)教(きょう)室(しつ)は(ぜん)全(かい)会(じょう)場(じょう)とも(も)1(に)ち1(に)ち1(じ)っ(し)日(にち)と1(に)ち1(じ)っ(し)日(にち)に(じ)っ(し)実(じ)施(し)し(ま)す。

ふゆやす お しょうがつきぶん ふ はら がくねん とき  
冬(ふ)休(ゆ)み(やす)も(お)終(しょう)り(ら)い、お(しょう)正(がつ)月(き)分(ぶん)も(ふ)振(は)り(ら)ひ(ら)っ(て)学(が)く(ねん)年(ねん)の(とき)ま(と)め(に)が(ん)ば(る)時(とき)です。

だようきょうしつ きょうざい かにがくしゅうよう  
土(ど)曜(よう)教(きょう)室(しつ)の(き)教(きょう)材(ざい)や(か)て(い)が(く)しゅう(よう)家(か)庭(てい)学(がく)習(しゅう)用(よう)の(の)ド(ど)リ(り)ル(る)な(の)ど(の)が(ま)だ(た)く(さ)ん(の)こ)残(ざん)っ(て)い(る)人(ひと)は、  
3(が)つ(ま)で(に)き(ち)ん(と)や(り)と(げ)て、算(さん)数(すう)や(こ)く(ご)国(こく)語(ご)の(き)基(き)礎(そ)的(てき)な(ち)力(りょく)を(つ)け(て)お(き)ま(し)ょう。  
とく べんきょう にがて おも ひと やす さんか  
(特(とく)に、勉(べん)強(きやう)が(に)が(て)苦(く)手(た)だ(おも)と(思)っ(て)い(る)人(ひと)こ(そ)休(やす)ま(な)い(で)参(さん)加(か)し(て)ほ(し)い(で)す(・・・))

うまどし 午年ということで馬うまに関することばを集めてみました。いくつ知しっているかな？

うま みみ  
馬の耳に（ ）

ば じ  
馬耳（ ）

（ ） ば しょく  
馬食

ば きやく  
馬脚を（ ）

い うま  
生き馬の（ ）を抜く

ちく ば  
竹馬の（ ）

（ ） たか うま こ  
高く馬肥ゆる秋

ま ご  
馬子にも（ ）

うま みみ ねんぶつ  
馬の耳に念仏（いくら意見いけんをしても効果こうかがない、ありがたみがわからない様子ようす）

ばじとうふう にん いけん きなが  
馬耳東風（人の意見いけんを聞き流ながすこと）

ぎゅういんばしょく たいりょう の みく い  
牛飲馬食（大量たいりょうに飲み食いいすること）

ばきやく あらわ  
馬脚を現あらわす（かくしていた正体しょうたいがばれてしまうこと）

い うま め ぬ たにん だ め すばや り え  
生き馬の目を抜く（他人たにんを出し抜ぬいて素早すばやく利りを得ること、油断ゆだんができないこと）

ちく ば とも  
竹馬の友（おさななじみ）

てんたか うま こ あき あき きこう よ かいてき きせつ  
天高く馬肥ゆる秋（秋は気候きこうも良よく快適かいてきな季節きせつである）

ま こ いしやう みぶん ひく ふくそう  
馬子にも衣装いしやう（身分みぶんが低ひくくても服装ふくそうによっては立派りっぱに見えること）